

シラバス記入用紙

授業科目名: 英語演習 B②

担当教員名: 岡村 光浩

履修上の注意: 2年次以上対象。総合英語の履修後に受講することが望ましい。授業は半期完結で、学習項目はほぼ同じだが、前期①と後期②でテキストが異なる。以下を読んで自分の希望に近いクラスを受講すること。

授業目的・方針、到達目標(200文字程度で)

英文法・英作文の基礎を復習し、TOEIC 対策の基礎力を養う。前期のテキストは基礎英文法の徹底的復習、後期のテキストは TOEIC の基礎版である TOEIC Bridge の演習を中心としたもので、授業形式もこれに準じる。1年次「総合英語」を受講した感触や、TOEIC の受験予定などを考え、目的と好みに近い方のクラスを選択されたい。どちらも TOEIC 本試験や TOEIC 講座／実力判定テスト（キャリアセンター主催課外講座）等を受験・受講する前の「基礎体力」をつけるクラスであるが、後期の方が難易度は高い。出席は毎回取る。できる限り毎回全員に何か答えさせるので、そのつもりで準備のこと。

授業内容(各回 30 文字程度で、15 回全てをご記入ください)

- 1: オリエンテーション(授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他)
- 2: Unit 1 人物ひとりの動作や状態／代名詞の形と使い方／人物と背景の描写
- 3: Unit 2 Yes/No 疑問文／広告文／商店街のクーポン券
- 4: Unit 3 話している人について／動詞の変化形／設問3つに答える
- 5: Unit 4 2人以上の動作や状態／請求書・領収書／レシートとチケット
- 6: Unit 5 疑問詞を使う疑問文／同じ単語の変化形／ビジネスシーン
- 7: Unit 6 話題を問う／図表・一覧表／列車の時刻表
- 8: Unit 7 物の名前と位置／前置詞の基本／トークの種類
- 9: Unit 8 勧誘・依頼などの表現／お知らせ文／近所の掲示物
- 10: Unit 9 場所を問う／2つの SVをつなぐ接続詞／選択肢に注目
- 11: Unit 10 物や場所の状態／商品の説明書／食品のパッケージ
- 12: Unit 11 How + α の疑問文／表現を広げる関係詞／長文の空所補充
- 13: Unit 12 具体的な事柄を問う／Eメールの形式／いろいろなカード
- 14: Unit 13 ふぞろいな描写／比較・最上級の形と意味／ダブルパッセージ
- 15: Unit 14 さまざまな問いかけ／ビジネスレターの基本／銀行からの手紙

評価方法(試験、レポート提出、課題提出など)

出席状況(重視)・平常点(宿題・予習状況・受講姿勢)・小テスト／提出課題・定期試験により総合的に評価する。

準備学習

中学・高校英語、特に基礎的な英文法と語彙を徹底的に復習しておくことが望ましい。

使用テキスト

和田ゆり、ミシェル・スティーブル『TOEIC Bridge: First Steps to Success』南雲堂、2011年

参考テキスト

鈴木希明編著『総合英語 be』いっぴいな書店、2009年。ほか担当講師より随時紹介、またはプリント等を配布する。

各自準備物(受講の際、準備させる物があれば具体的に)

辞書(書籍版中辞典を推奨):学研『アンカーコズミカ英和』,大修館『ジーニアス英和』,三省堂『ウィズダム英和・和英』等
その他(注意事項、受講生へのメッセージなど)

1. テキストを十分予習した上で授業に臨むことは大前提である。
2. 欠席は原則 4 回まで(予備登録期間含む)。なお遅刻 30 分以上は欠席扱いとする。
3. 授業内容についてはクラス毎の進度等により調整する場合がある。その他詳細は担当講師より指示する。